

2025 年度 音楽学部・大学院音楽研究科
派遣交換留学生募集要項（2026 年春学期派遣）

音楽学部・大学院音楽研究科では、下記のとおり、2025 年度派遣交換留学生を募集します。
（※各大学の募集内容は、先方の都合により変更となる可能性があります。その際は速やかにお知らせしますが、応募を検討中の方はまずインターナショナル・コーディネータへご相談ください。）

記

1 協定校・派遣人数

ウィーン国立音楽大学	ウィーン／オーストリア	2 名
ブレーメン芸術大学	ブレーメン／ドイツ	1 名
フライブルク音楽大学	フライブルク／ドイツ	2 名
檀国大学音楽大学	龍仁市／韓国	2 名

（各校詳細は別紙 1【交換留学・交流協定校】を参照。派遣人数は前期後期を合わせた数字。）

2 留学日程

2026 年 4 月～2026 年 9 月中旬

（具体的な期間は大学によって異なるほか、事前に語学学校通学、オリエンテーション等、準備期間が必要な場合があります。）

3 留学費用

留学費用は自己負担とする。

（現地の経済状況によりますが、渡航費、生活費、現地での研修費等に総額約 120 万円～150 万円程度が必要）

4 費用補助及び奨学金

・大学から交換留学生派遣費用を補助（最大 30 万円/人）

※ 派遣者数等に応じて金額が減少する場合があります。

※ 京都ロータリークラブ奨学生（優秀者 1 名のみに授与）の対象者は、秋学期（後期）派遣者のみです。今回の応募者は奨学金の対象となりませんので十分ご注意ください。

※ 音楽教育後援会会員には、同会より別途補助を予定しています。

○参考「京都ロータリークラブ奨学金」制度について

対象 秋学期（後期）に派遣される交換留学生のうち、原則優秀者1名
金額 100万円（返済不要）
備考 奨学生となった場合、京都ロータリークラブの開催する授与式（8月）と帰国報告式（3月を予定）に必ず出席する必要があります。

5 学費

本学の授業料を納めることで協定校への入学料及び授業料は免除になります。

6 選考日程

(1) 書類受付

2025年9月10日（水）13時（厳守）

※13時を過ぎたものは一切受け付けません。

(2) 応募方法

① 自身の所属する専攻の国際交流委員に申し出る。

○国際交流委員一覧

作曲・指揮	ピアノ	弦楽	管・打楽	声楽	音楽学	日本音楽研究
酒井	上野(真)	上森	森本	日紫喜	川端	藤田

② 以下の応募フォームから申し込む。

<https://forms.gle/rLwjXYcWAQF9v3X6>



- ・ 証明書等の添付書類も上記フォームから pdf 形式等で提出してください。
- ・ 大学発行の学生メールアドレス（@st.kcua.ac.jp）へのログインが必要です。

専攻の国際交流委員へ応募 → 専攻内候補者選考 → 各専攻の候補者から大学の代表を選考 → 派遣先大学への申請 → 派遣先大学にて書類選考 → 派遣決定

(3) 結果発表

10月1日（水）午後（予定）

※交換留学生に決定した場合でも、今後の社会情勢によっては、大学として派遣を取り止めたり、協定校から募集や受入内諾が取り下げられたりすることがあります。また、当初の予定より大幅に留学期間が変更される場合があります。予め了承の上、応募してください。

7 応募資格

- (1) 本学の代表として、協定大学に派遣するに足る資質と意欲を備えていること。
- (2) 所属する専攻から一致して推薦されること。
- (3) 希望大学への志望動機が明確かつ具体的であること。
- (4) 外国語（英語・ドイツ語等）の一定の能力があること。
- (5) 同一専攻から同年度の派遣は2名以内とする。
- (6) 選考時までにすべての必要書類と演奏動画などを用意できること。
- (7) 選考時までに修得すべき単位が履修済みであること。
- (8) 選考時までに授業料が納入済みであること。
- (9) 最終学年に留学する場合は、帰国後に本学において留学の成果を発表し、在學生に交換留学先の情報等を伝えることが可能であること。また、派遣時に未履修の学科がある場合は留年する可能性があることを学生本人及び専攻教員が了解していること。

8 提出書類

- (1) 応募願書（Google フォームにより、適宜資料を添えて応募すること）
- (2) 志望動機書（日英両記）
- (3) 英文の履歴書
- (4) 音源・演奏動画等の提出物

専攻	提出物
作曲	作曲作品（異なるタイプの2～3曲）を pdf 形式でアップロード
指揮	応募者が指揮をしている動画がアップされたリンクを記載した pdf ファイルをアップロード
ピアノ、弦楽、 管・打楽	音源または演奏動画（異なるタイプの5～10分程度の曲を3曲）がアップされたリンクを記載した pdf ファイルをアップロード
声楽	音源または演奏動画（異なるタイプの3曲を合計で10～15分程度）がアップされたリンクを記載した pdf ファイルをアップロード
音楽学、 日本音楽研究	研究計画書（日本語および英語）A4 サイズ各1枚程度を pdf 形式でアップロード

※書類(2)～(4)は全てデータ（pdf 形式）を Google フォーム経由で提出すること。

9 履修登録及び単位の扱い

- ・ 派遣先大学での証明書を参考に、専攻固有の必修科目を本学の単位として認定する。
- ・ 音楽学演習（a～d）1～4の指導（論文指導）については、論文指導教員が可能と認めた場合は、留学中の履修登録を認め、遠隔による指導を実施する。
- ・ 但し、専攻や科目により単位認定の方法が異なる場合があるので、計画段階で各自で必ず確認すること。

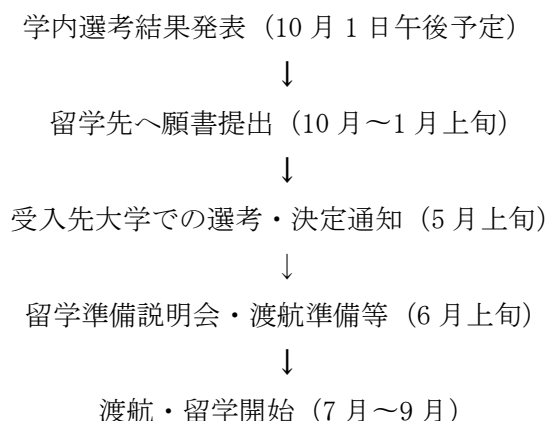
10 語学

- ・ 留学には高いレベルの語学力が要求されるため、早い段階から準備を行うこと。
(目安として、英語の場合は英検 2 級または TOEIC(Listening & Reading Test)550 点程度、フランス語の場合は仏語検定 4 級程度以上の語学力が望ましい。その他の言語については、派遣先国・大学により必要な語学レベルや使用言語が異なるため、各自で調べて準備を行うこと。)
- ・ 出願書類は英語で作成する必要があります。

11 派遣生内定後の注意事項

- ・ 学内選考を経て派遣生に決定しても、協定校・希望専攻へ交換留学が確定したわけではありません。本学より協定校へ申請書類を送り、審査を経て派遣が決定します。大学によっては希望専攻への受入を断られる場合もあります。
- ・ 協定校への申請書類の作成は、内定後すぐに各自の責任で行うこと。インターナショナル・コーディネータがサポートしますが、作成には時間がかかります。各自スケジュール調整には十分注意してください。
- ・ 定期健康診断の結果を協定校へ送る場合があります。4 月初旬に本学が行う定期健康診断の全項目を必ず受診すること。
- ・ 航空券の手配、保険加入（必須）、滞在先手配、ビザ取得など、出発のための準備は全て自分で行うこと。（事前に留学準備説明会を開催します。）
- ・ 協定校から、宿舍の斡旋について情報提供などの協力を得られる場合があります。
- ・ 大学院生は、渡航前に研究計画書を提出すること。
- ・ 定められた留学期間内に修了すること。自己都合による留学期間の短縮・延長は一切認められません。また、自己都合により定められた留学開始時期に渡航できないことが判明した場合、派遣を取り消す場合があります。
- ・ 留学中の定期レポート、および帰国後に帰国報告書を提出すること。

12 選考結果発表以降のスケジュール



13 その他

- ・ この制度を利用した留学は、在学期間中1度限りです。
- ・ 本交換留学制度は、大学の代表者として交流のために派遣されるものであり、個人的な留学ではありません。
- ・ 留学を検討している学生は、インターナショナル・コーディネータ(intl-r@kcua.ac.jp)へ事前に相談することをお勧めします。
- ・ 応募受付については、教務学生課音楽教務担当(music@kcua.ac.jp)までお問い合わせください。

【交換留学・交流協定校】

以下の情報は年度によって内容が変更される場合があります。

大学名	Universität für Musik und darstellende Kunst Wien ウィーン国立音楽大学 (mdw)		
概要	1808 年創立の歴史を誇る名門音楽大学。なかでも、指揮科は世界最高峰といわれ、ワルター、カラヤンなど世界的指揮者を多数輩出している。各演奏専攻の他に、選択講座として、ミュージカル、舞台音楽、ジャズ、サウンド・エンジニアリング、電子音楽、音楽療法、音楽教育学など多種多様なカリキュラムがあり、世界の超一流音楽家や音楽教育者の指導を受けることができる。HP : https://www.mdw.ac.at/		
国／都市	ウィーン／オーストリア		
創立年	1808 年	協定開始年	2008 年
学期	2 学期制 (10～1 月／3～6 月) * 派遣期間は 3～6 月中旬 (春学期)		
対象学年	学部 2・3 回生 (派遣時に学部 3・4 回生) 修士 1 回生 (派遣時に修士 2 回生)		
対象専攻	全専攻	派遣人員	前期・後期合わせて 2 名

大学名	Hochschule für Künste Bremen ブレーメン芸術大学		
概要	美術学部、デザイン学部と音楽学部からなる総合芸術大学。音楽学部には、パフォーマンズ、音楽教育、教会音楽などのコースがあり、バラエティーに富んだカリキュラムに定評がある。オープンな校風で知られ、美術、デザイン学部と共同で行う舞台プロジェクトや、ブレーメン・フィルハーモニー管弦楽団、ブレーメン・ドイツ室内フィルハーモニー管弦楽団といったプロの音楽団体の協力を得て行うコンサートなど、実践的プログラムを多数実施している。HP : https://www.hfk-bremen.de/		
国／都市	ブレーメン／ドイツ		
創立年	1873 年	協定開始年	1994 年
学期	2 学期制 (10 月下旬～2 月中旬／4 月中旬～7 月下旬) * 派遣期間は 4 月中旬～7 月下旬 (春学期)		
対象学年	修士 1 回生 (派遣時に 2 回生)		
対象専攻	全専攻	派遣人員	前期・後期合わせて 1 名

大学名	Hochschule für Musik Freiburg フライブルク音楽大学		
概要	樫本大進（ヴァイオリニスト）など、国際的に活躍する音楽家を数多く輩出している。学生のおよそ半数が留学生で構成されており、国際色豊かな環境で学ぶことができる。1964年に世界に先駆けて New Music Institute を設立するなど、革新的な音楽研究機関としても高く評価されている。交響楽団、合唱団、室内弦楽団、ニュー・ミュージック、打楽器、オペラなど、アンサンブル活動が盛んで、年間 450 以上のコンサート、オペラ、リサイタルなどを開催している。HP : https://www.mh-freiburg.de/		
国／都市	フライブルク／ドイツ		
創立年	1946 年	協定開始年	2003 年
学期	2 学期制（9 月～12 月／4 月～7 月）＊派遣期間は 4 月～7 月（春学期）		
対象学年	学部 2・3 回生（派遣時に学部 3・4 回生） 修士 1 回生（派遣時に修士 2 回生）		
対象専攻	音楽学を除く全専攻	派遣人員	前期・後期合わせて 2 名

大学名	Dankook University, College of Music 檀国大学音楽大学		
概要	11 学部、1 大学院と 9 専門大学院、21 の研究施設を備える、韓国で最も歴史が古く最大規模の私立総合大学。1972 年に音楽学部が設置され、1988 年に音楽大学となる。プロの音楽家育成を目指した高度なプログラムが提供されており、また西洋音楽だけでなく、韓国の伝統音楽を体系的に学ぶことができる専攻もある。留学生を積極的に受け入れており、国際色豊かな環境で学べる。HP : https://www.dankook.ac.kr/		
国／都市	龍仁市／韓国		
創立年	1947 年	協定開始年	2010 年
学期	2 学期制（3～6 月／9～12 月）＊派遣期間は 3～6 月（春学期）		
対象学年	学部 2・3 回生（派遣時に学部 3・4 回生） 修士 1 回生（派遣時に修士 2 回生）		
対象専攻	全専攻	派遣人員	前期・後期合わせて 2 名